

熱媒体油及び冷熱媒体剤

射出成型機の金型、化学工場、窯業、合板製造、アスファルトプラントの加熱等の間接加熱媒体として鉱油系熱媒体油が広く用いられている。最近では、炭化スラッジ生成の少ない合成油系が多くなっている。

また、化学工場等の冷熱媒には、エチレングリコールを主成分にした冷熱媒体剤が使われている。

《加熱装置の機構》

- ①密閉式液相自然循環方式
- ②開放式液相自然循環方式
- ③液相強制循環方式

【熱媒体油】

粘度区分 ISO VG	JXTGエネルギー	出光興産 (ダフニー)	コスモ石油	シェル石油	エクソンモービル	松村石油
10以下		サーミック 8 アルファサーモ VP				パーレルサーム 330(2.5) 330(5.2)
15						パーレルサーム 400 (18)
22		アルファサーモ 22A		サーミヤオイル B	モービルサーム 603	パーレルサーム 300(22) 200(22)
32	ハイテクサーム ハイサーム P-32 32	サーミック 32 アルファサーモ 32B 32HF	コスモサーム 32	ヒートトランスファー S4 X		サームオイル 32A
46			コスモサーム 46			サームオイル 46AH
68	ハイサーム P P-68 68	サーミック 68	コスモサーム 68			サームオイル 68A
100	ハイサーム P-100					サームオイル 90A
150以上						サームオイル 160, 500

※太文字は合成油系

【冷熱媒体剤】

区分	JXTGエネルギー	東京ファインケミカル
冷熱媒体	プリサイズフルード 2001 LT	オーロラライン TS PS

※工作機械温度制御システム用冷却液